



講座開設記念シンポジウム開催のお知らせ

～大阪大学大学院情報科学研究科に「スマートコントラクト活用共同研究講座」を開設～

【12 月 22 日（水）14 時@大阪大学 吹田キャンパス】

❖ 概要

大阪大学大学院情報科学研究科は、令和 3 年 9 月 1 日に、大阪大学大学院情報科学研究科情報数理学専攻にスマートコントラクト活用共同研究講座を開設いたしました。本講座は、一般社団法人臨床医工情報学コンソーシアム関西と共同で、ブロックチェーン・スマートコントラクトを活用した研究・教育を行う講座です。今後到来する「行動のインターネット（IoB）」時代に向け、プライバシーの侵害や機密情報へのアクセスに対応したデータの信頼性を向上させる技術を開発し、情報学と工学そして医療分野のみならず、多くの融合領域の発展に寄与することを目指します。

つきましては、本講座の開設にあたり、開設記念シンポジウムを開催する予定です。詳細は講座ホームページ（<http://www-scal.ist.osaka-u.ac.jp/>）よりご確認の上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

❖ シンポジウム概要

【日 時】 12 月 22 日（水）14:00-15:30（予定）

【開催形態】 対面・オンラインのハイブリッド方式

◆講演開催場所： 大阪大学 吹田キャンパス 大阪大学コンベンションセンター 会議室 1
<https://facility.icho.osaka-u.ac.jp/convention/map.html>

◆オンライン参加： 参加申し込み者に対してメールにてご連絡します。

【プログラム】

1. ご挨拶

村田 正幸 大阪大学大学院情報科学研究科 研究科長

澤 芳樹 一般社団法人臨床医工情報学コンソーシアム関西 会長

森下 剛志 近畿経済産業局地域経済部 次長

2. 基調講演 ゼロ知識証明手法を用いた、ブロックチェーンの高速化技術と価値のインターネット化

Eli Ben-Sasson StarkWare 会長、共同創業者

3. 最先端ブロックチェーン研究者の視点で考える「ブロックチェーンの現在地と未来」

落合 渉悟 大阪大学大学院情報科学研究科 特任研究員

4. 医療分野への応用と期待（仮題）

坂田 泰史 大阪大学大学院医学系研究科 教授、大阪大学国際医工情報センター 副センター長

5. 閉会の挨拶

谷田 純 大阪大学大学院情報科学研究科 スマートコントラクト活用共同研究講座 教授

※本シンポジウムの発表は日本語で行われます。一部、英語での発表を予定していますが、日本語への通訳はございません。

【参加費】 無料

【定 員】 100 名（事前申込制）

【申込締切】 2021 年 12 月 17 日（金） 12:00

【参加申し込み方法】 講座ホームページ（<http://www-scal.ist.osaka-u.ac.jp/>）をご参照ください。

Press Release

【主催】 大阪大学大学院情報科学研究科

❖ スマートコントラクト活用共同研究講座について

IoT が、工場、ゲーム、金融など産業分野で実用化され、最近では家庭や健康を対象にしたサービスが展開されています。しかしながら、デバイスやモジュールなどハードウェアの供給期間の制限やソフトウェア脆弱性への対応など、組み込み機器に対する需要条件が高くなっており、これまで以上に可用性に配慮した IoT システムの構築が必要となっています。特に、情報セキュリティへの信頼性や可用性の要求が高まっており、その中でも、暗号化技術が着目され、暗号アルゴリズムを実用的な速さで実行できる分散技術の一つであるブロックチェーンが着目されています。

本講座は、IoT 機器から得られるデータの機密性、耐改ざん性に強い制度設計が可能なスマートコントラクトを基盤としたプラットフォームの構築を行い、真に信頼されるデータの蓄積およびそのデータベースを構築する技術を確立すると共に、それらの技術を取得する教育プログラムの開発を行うことに取り組めます。